



ふれあい

発行所：鳥取県人権教育推進協議会（県人教）
〒680-0846 鳥取市扇町21 県立人権ひろば21ふらっと内
電話：0857（22）0578 FAX：0857（22）0593
発行者 岡崎 周治

人権尊重社会の実現に向けた“新しい風”

鳥取県人権教育推進協議会 会長 岡崎 周治

4月の県人教評議員会で会長職の指名を受けました。人権教育の推進に情熱を注いでおられました松井前会長の意志を引き継いでいきたいと思っています。もとより浅学非才の身ですが、職務の重要性を深く認識し、責務の全うに全力を傾注したいと思っています。皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、今年より“人権”に関わる3つの法が新しく生まれました。「女性活躍推進法」「障害者差別解消法」「ヘイトスピーチ規制法」です。同対審答申が出てすでに50年が過ぎましたが、これを機に人権尊重社会の実現に向けた新しい風が吹くことを期待したいものです。



2016年度 鳥取県人権教育推進協議会新体制決まる！

「評議員会(総会)」開催

4月22日

去る4月22日に倉吉体育文化会館において今年度の県人教の評議員会（総会）を開催し、昨年度の事業及び会計決算の報告と本年度の事業計画及び予算、新役員（P4）について承認されました。以下、2016年度の活動目標および事業計画について報告いたします。



<活動目標>

- 「第41回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会」の開催
- 市町村人・同推協等との連携 ●就学前・学校教育との連携
- （公社）全国人権教育研究協議会との連携及び「全国人権・同和教育研究大会」への支援・協力、参加 ●調査活動の充実
- 中国ブロック県人・同教との連携 ●会誌等の発行

<事業計画>

1 第41回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会の開催

今年は米子で交流しましょう

- 期日 2016年8月5日（金）
- 会場 全体会場 県立米子コンベンションセンター（ビッグシップ）多目的ホール
分科会場 //
- 主催 鳥取県人権教育推進協議会
第41回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会実行委員会
- 日程 9:00 9:45 12:00 13:10 16:00

受付	全体会（開会行事・講演・ミニライブ）	昼食・移動	分科会（4分科会 8分散会）
----	--------------------	-------	----------------

- 参加資料代 1,500円
- 参加規模 2,000人

2 市町村人（同）推協及び関係機関団体との連携強化

○情報交換機関としての役割

- ・県人教だより「ふれあい」の発行（年数回程度）・市町村人（同）推協等の活動状況調査のまとめ
- ・市町村人（同）推協等発行の啓発資料などの収集及び紹介 ・全人教ニュース等の紹介

○市町村主催人権・同和教育研究集会（市・町民集会）との連携

○「市町村人権教育行政関係者及び人権・同和教育推進協議会関係者研修会」の開催

- ・会場 中部地区 ・時期 2月下旬を予定

3 学校・就学前教育との連携

○学校人権教育・人権（同和）保育との連携（全人教研究大会の報告、実践記録の執筆等）

○高等学校東部・中部・西部地区人権同和教育研究会との連携

4 (公益社団法人) 全国人権教育研究協議会との連携

○委員会、総会等への参加

○第68回全国人権・同和教育研究大会

期日；2016年11月26日（土）～27日（日）

会場；全体会は中止 分科会場；大阪市を中心に

参加資料代；5,000円

県内報告 ；2報告派遣予定

全人教実践報告協力者 ；3人派遣

○教育課題別研究会～創る つながる きり拓く～

8月 3日（水） 大阪市

○「豊かな人権教育の創造」実践交流会

8月10日（水） 甲府市

5 中国ブロック県人・同教との連携

○第9回中国ブロック人権・同和教育研究大会

10月（山口大会）

○中国各県研究大会 ・広島県 6月25日 ・島根県7月29日（浜田市）

・岡山県 8月17日 ・山口県8月上旬

6 調査活動

○市町村人（同）推協等の活動状況調査とまとめ（冊子にまとめ各市町村同推協等に配布）

○第68回全国人権・同和教育研究大会（大阪市）の開催に伴う諸調査

○その他必要事項を随時調査

7 会誌の発行

○「人権問題学習その実践」第25集（発行予定 3月中旬）

熊本地震の被害甚大！
今年の第68回全人教大会
を熊本県から大阪市へ変更！

★期日：変更なし ★会場：大阪市
★分科会のみ実施 ★宿交通幹旋なし
詳細は決定次第お知らせいたします。

熊本県人教への支援（第1次）

鳥取県人教の第1次支援として企画運営委員会や実行委員会時に支援を呼びかけ、全人教へ11,201円を送りました。

各加盟人・同教から送られ、全人教で集約された421,018円が第1次支援金として5月21日熊本県人教へ渡されました。



「大阪人権博物館」は今・・・

「リバティおおさか」は日本唯一の人権に関する総合博物館として、開館から30年を迎えました。研修や修学旅行等で行かれた方も多いはず。ところが、2013年度から大阪市・大阪府の補助金が打ち切られ、人件費等の運営費を大幅に抑え、かろうじて自主運営されている現状です。開館は水曜日から土曜日の週4日間となりました。現在、大阪市は建物撤去と土地の明け渡しを求めて裁判を行っています。

リバティおおさかの定款にある「人権意識の伸長」の実現のために、事業を継続し、サービスを向上させたいとの思いから、運営を共に担う「リバティサポーター」のお願いが来ています。詳しくは鳥取県人権教育推進協議会事務局までお尋ねください。

～紹介～ (公益社団法人) 全国人権教育研究協議会総会

5月20日(金)～21日(土)大阪市のリバティおおさかで研究企画委員会及び第8回定時総会が開かれました。研究企画委員会では、熊本地震の状況と本年度の全人教熊本大会を実施するかどうかの葛藤、苦渋の決断に至るまでの経過が報告(下記)されました。また、2016年度全人教の研究課題について協議されました。研究課題は全人教の広報誌「月刊同和教育『であい』6月号」やホームページに掲載されます。

第8回定時総会では、前年度事業や収支決算の報告・承認、全人教役員の承認などがありました。代表理事には三重県同教の栗原成壽(くわはらなりひさ)さんが再選されました。中国ブロック理事は岡崎周治会長から、福田和博さん(青谷高校)にバトンタッチされました。



挨拶する福田新理事(左から3番目)

「断腸の思いで第68回全人教大会の熊本での開催中止を決断。」 熊本県人教 野口誠也さんの提起より

全人教大会の歴史の中で、あつてはならない提起をします。

第68回大会の地元テーマについて長い間協議して決め、今年度が本格的に始動した4月14日に前震が起き、加盟団体会議を開いて被害を把握しようとした矢先の4月16日、熊本県北部、阿蘇から大分にも及ぶ本震が発生しました。県人教の建物は、外見は大きな被害は見られませんでした。内部は壊滅的で、手の付けようのない状況。事務局員の中にも、実家が全壊した者、ライフラインが途切れ避難所生活を余儀なくされた者……。それでもなんとか19年ぶりの大会をやって学びたい、全国の仲間の強さや厳しさ、やさしさに会いたいとの思いで開催を模索しました。しかし、全体会場をはじめとする施設の甚大な被害により、分科会場からキャンセルが続き、代替の公的施設を探したが、避難者の受け入れで利用再開の見通しがつきませんでした。タイムリミットを5月17日と決め、可能性を追求するたびに、一つ一つ可能性が消えて行く、先の見えない作業でした。「学校も行政も全国大会どころではない。」「実施することは被災者の感情を逆なでするのは。」「せめて分科会だけでもやれるならやりたいが……。」「等々を受け、全員一致の思いではないが、断腸の思いで熊本での開催を断念しました。

全人・同教大会の歴史を途絶えさせてはならない。何らかの形で本年度の開催を強く願います。熊本は、震災から学んだ神戸や福島などの取り組みに学び、被災した子どもや親たちに向き合い次の一歩を踏み出し、必ずや大会を開催します。

来年の全人教第69回大会、島根県で開催決定！

◎全人教後援の全国の研究会

- ・第43回九州地区人権・同和教育夏期講座 8月22日(月)～23日(火) 福岡県福岡市
- ・第63回四国地区人権教育研究大会 7月7日(木)・8日(金) 高知県高知市
- ・第34回阪奈地区人権・同和教育研究交流会 9月9日(金) 奈良県
- ・第9回中国ブロック人権・同和教育研究集会 10月上旬の土曜日 山口県山口市
- ・部落解放研究第50回全国集会 10月18日(火)～20日(木) 奈良県奈良市
- ・部落解放第48回東日本研究集会 6月30日(木)～7月1日(金) 群馬県みなかみ町
- ・第41回部落解放・人権西日本夏期講座 6月9日(木)～10日(金) 高知県高知市
- ・部落解放第60回全国青年集会 8月20日(土)～21日(日) 鳥取県鳥取市
- ・部落解放第48回全国高校生集会 8月20日(土)～21日(日) 鳥取県鳥取市
- ・部落解放第61回全国女性集会 5月14日(土)～15日(日) 長崎県長崎市
- ・第31回人権啓発研究集会 2017年2月2日(木)～3日(金) 愛知県名古屋市長
- ・第39回全国人権保育研究集会 2017年2月25日(土)～26日(日) 京都府宇治市

2016年度鳥取県人権教育推進協議会役員

※2016（平成28）年度～2017（平成29）年度の2ヵ年です。

役 員	名 前	所 属
顧 問	宇山 眞	元鳥取県人権教育推進協議会会長
会 長	岡崎 周治	若桜町同和教育推進協議会
副会長	出脇 敏明	鳥取市人権教育協議会
〃	内田 信義	米子市人権・同和教育推進協議会
〃	森本満喜夫	倉吉市人権教育研究会
〃	中村 勝治	境港市人権教育推進協議会
〃	中田 幸雄	部落解放同盟鳥取県連合会
理 事	寺西 健一	岩美町人権教育推進協議会
〃	西尾 浩一	北栄町人権教育・啓発推進協議会
〃	坂本 昭文	南部町人権会議
〃	（総会后決定）	部落解放同盟鳥取県連合会
〃	坂林 豊人	鳥取県高等学校人権教育研究会
〃	田中 朝子	鳥取県人権文化センター
〃	大黒 恭子	鳥取県国公立幼稚園・こども園長会
〃	石田 信広	鳥取県人権保育連絡会
会計監査	国岡 宏	智頭町同和教育推進協議会
〃	土海 孝治	湯梨浜町人権教育推進協議会

事 務 局	局 長 上島 和彦 次 長 古田 久憲 書 記 西尾美恵子
-------	--

<ご冥福をお祈りいたします>

昨年度まで7年間県人教会長を務められた松井満洲男様が3月20日にご逝去されました。

2月に、2017年の全人・同教大会が島根県で開催されると聞き、「もう少し頑張らないけんなあ」と益々活動に情熱を傾けていらっしゃいました。生前のご尽力に感謝申し上げますとともにご冥福をお祈りいたします。

“ふらっと” “お寄りください”

県人教が入っている「鳥取県人権ひろば21ふらっと」には、人権図書約5000冊ビデオ・DVDが約500本あります。学校や人推協、企業等での研修に活用されています。

この入り口に「交流スペース」があり、毎月テーマを決めて展示がされています。5月のテーマは「東日本大震災から5年」。震災直後の混乱は終息に向かうものの、人々の尊厳は守られ、一人一人の流れた時ははたして確実に復興に向けているのかを問いました。



6月のテーマは「鳥取聾学校写真部生徒写真展」です。“写真はコミュニケーションの一部”を活動テーマに掲げ、6人の部員が街に出掛け、カメラを通して多くの人と出会って撮った力作です。

鳥取県人教ホームページ

<http://torikenjinkyousakura.ne.jp>

県人教だより”ふれあい”に関するご意見をお寄せください。
メールアドレス

torikendoukyou@cyber.ocn.ne.jp

